



平成26年11月6日

各位

上場会社名 東京インキ株式会社
 代表者 代表取締役社長 大橋 淳男
 (コード番号 4635)
 問合せ先責任者 執行役員管理部門理財部長 佐藤 健二
 (TEL 03-5902-7652)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22,500	90	180	110	4.07
今回修正予想(B)	22,980	△35	100	60	2.25
増減額(B-A)	480	△125	△80	△50	
増減率(%)	2.1	—	△44.4	△45.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	22,666	53	239	179	6.65

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	47,000	510	640	410	15.15
今回修正予想(B)	47,500	135	300	240	8.87
増減額(B-A)	500	△375	△340	△170	
増減率(%)	1.1	△73.5	△53.1	△41.5	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	47,819	367	691	527	19.48

修正の理由

当第2四半期累計期間の売上高につきましては、昨年来より加工品事業の防災・減災向け資材の需要が大幅に増加しており、前回予想を上回る見通しとなりました。利益面におきましては、インキ事業における原材料価格高騰の転嫁が進まず、また加工品事業における新規設備の正常稼働の遅れにより、営業利益・経常利益・四半期純利益のそれぞれの利益が前回予想を下回る見込みとなりました。

通期の連結業績につきましては、原材料価格高騰の転嫁を進めて参りますが、本年9月16日に発生しました羽生工場の火災事故による影響により利益面においては前回予想を大きく下回る見込みで修正致します。

(注)本資料に記載されている業績予想につきましては、当社グループが現時点において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基き作成したものです。実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上